

**AIドリル、見てみたことはありますか？**

泉南市では、2023年7月からAIドリル「navima」を全小中学生に導入しています。

泉南市ウェブサイト  
参照



学力向上対策室だより

バックナンバー 令和5年7月号参照



お子さんがAIドリルに取り組んでいる様子をご覧になられたことはありますか？  
今回は、AIドリルのことを少し紹介します。

**「金トロフィー」「リボン付き」**



AIドリルに取り組んでいくと、トロフィーを獲得することができます。さらに、一定期間(7日)後に出題される類題において満点を取ると、リボン付きの金トロフィーを獲得することができます！

**3-1. トロフィー獲得の遷移**

ドリルに正解することで、段階を追って獲得するトロフィーの種類が変わっていきます。  
(以下は「算数」の例です。遷移は教科によって異なります。)

- ① 「標準問題（共通問題）」で満点を取ると『銀トロフィー』を獲得することができます。「類題」に進むことができます。
- ② 次に「類題」で満点を取ると、『金トロフィー』を獲得することができます。但し、それ以降に問題を解いてもトロフィーは獲得できません。
- ③ 「類題」で『金トロフィー』獲得の7日後に②とは異なる「類題」が出題され、満点を取ると、『リボン付きの金トロフィー』を獲得することができます。



(navima 保護者の方向けマニュアルより抜粋)

お子さんのトロフィー獲得状況はどうでしょうか？

**どんな子が育つかな**

AIドリルに取り組んでいると、キャラクターの卵がランダムで現れます。この卵は、AIドリル内で獲得したコインの枚数によって進化していきます。

様々なキャラクターが、どんな風に進化していくのか。  
楽しみながら学習を進めていくことができますね！！



(navima 保護者の方向けマニュアルより抜粋)

**この問題、わかりますか？**



① 右の漢字の読み方、わかりますか？ **碎石**

② 三つの□に共通する漢字をア～オから一つ選んで熟語にできますか？

□造 ・ □型 ・ □物

ア：舗 イ：敢 ウ：諾 エ：験 オ：鋳

上の問題は、AIドリル「navima」で子どもたちが取り組むことのできる問題を参考にしたものです。

4月1日から、navimaの新機能として、日本漢字能力検定で過去出題された問題に取り組むことができるようになりました。

日本漢字能力検定の問題には、漢字の読み書き問題に加え、熟語の構成・意味・誤字訂正・部首・筆順など幅広い分野が出題されています。このような問題に取り組むことは、語彙力向上、基礎学力の向上につながります。

AIドリルで手軽に取り組めるようにすることで、子どもたちの語彙力を高め、全教科の土台作りにつながっていきます。

さあ、漢検にチャレンジしてみましょう！

**眉間にシワ…ありませんか？**



4月、子どももおとなも新しい環境に向き合うことのできる季節。そろそろお疲れが出てきていませんか？

先日、家で妻に言われました。「お父さん、子どもがお父さん怖い顔してるって。話しにくいって。」はっ(°Д°)！と、自分の表情を見つめなおしました。「家では、子どもの前では、眉間にシワをよせないようにしないと…意識、意識…」

子どもの前では、いい顔でいたいですね(;^ω^)。

ちなみに、眉間のシワは、長時間のデスクワークやスマートフォンの操作による目の酷使、ストレスが溜まっている時、表情のクセになってしまっている時、皮膚の張りの劣化など、様々な要因が関係しているようです。

表情筋を指でほぐすなど、マッサージで眉間のシワが消えるかもしれませんよ(\*'▽')



泉南市教育委員会 教育部 学力向上対策室  
〒590-0505 大阪府泉南市信達大苗代374-4  
TEL: 072 (483) 3673